



### 「ブラつばめ（米納津隕石編）」が 新潟県広報コンクール映像部門で県知事賞を受賞！

燕市教育委員会では、燕市の歴史文化について楽しく気軽に触れてもらうため、テレビ番組を参考にした動画「ブラつばめ」の制作・配信に取り組んでいます。

このほど、第5弾となる「米納津隕石編」が令和元年度新潟県広報コンクールの広報映像の部において、県知事賞を受賞しました。

「ブラつばめ」は、市内に所在する様々な文化財をテーマに、その背景となる地域の歴史や文化を紹介しています。

これまでに、5つのテーマ(※1)で制作し、YouTubeで配信するとともに、学校での学習でも役立てていただくためDVDを市内小学校へ配布しています。

毎回、テーマとした文化財と関係の深い地域の小学校にご協力いただき、児童が訪ね人として参加し、市の文化財担当職員やテーマに詳しい専門家などの案内で、様々な痕跡をたどりながらその謎解きをしていきます。

「米納津隕石編」は、天保8年(西暦1837年)に市内富永で起こった隕石落下事件(※2)をテーマに「米納津隕石は災いか？宝物か？」と題して、当時の様子を記した古文書や落下地などを訪ね、案内人となる先生や地元の人のお話を聞きながらその答えを導きます。

燕市の魅力を再発見できる「ブラつばめ」をぜひご覧ください。

YouTubeの他、燕市ホームページ (<http://www.city.tsubame.niigata.jp/school/029001143.html>)からもご覧いただけます。

ブラつばめ QRコード



※1 ①大河津分水路編(前・後編)、②水道の塔編、③長善館編、④良寛編、⑤米納津隕石編

※2 米納津隕石については「つばめ文化財だより」第2号、第3号もご覧ください。



## 令和元年度 燕市文化財保護事業の紹介

### ●新潟県考古学講演会（第1回「縄文時代の食べ物」）

令和元年6月29日（土）、新潟県教育委員会と燕市教育委員会の共催で、分水公民館を会場に考古学講演会を開催し、市内外から125名という大勢の方が参加されました。

テーマは「縄文時代の食べ物」。当日は、独立行政法人国立文化財機構・奈良文化財研究所の山崎 健先生の講演をはじめ、燕市の宝崎（たからさき）遺跡や県内の発掘調査事例による縄文時代の食料事情についての発表により、参加者の皆様に縄文時代の食べ物について理解を深めていただきました。



講演会の様子



宝崎遺跡の出土品展示



宝崎遺跡出土動物骨

#### 宝崎遺跡

燕市渡部の大河津分水左岸の丘陵裾にあり、古くから多くの縄文時代遺物や貴重な奈良時代の瓦が出土することから、地域の重要な遺跡の一つと考えられています。

平成25年度の発掘調査では、現代は地下に埋没した谷状の地形が確認され、ここで大量の縄文土器や石器、動物骨や種実類が出土し、縄文時代の食料事情に迫る成果がありました。

## 文化財所有者・管理者の皆さまへ

最近、文化財の修理などに関して教育委員会への連絡が遅れたために、その取り扱いが困難となる場合が生じています。文化財所有者や管理者の皆様には、日頃から注意をされていることと思いますが、大切な地域の宝を後世へ伝えるため、文化財について何らかの行為を行う場合や文化財に変化があったときなどは、教育委員会（社会教育課）へご一報くださるようお願いいたします。

例えば・・・

- 代が変わり、所有者名に変更が生じた。
- 文化財が傷んでしまっているので修理したい。
- 博物館などから借用したいという依頼がきた。
- 転居する。または、一時的に文化財の所在地を変更する。
- 地震や大雨などにより文化財に被害が生じた。

・・・など

その他、文化財に関するご相談は、社会教育課文化振興係（電話：0256-63-7002）へ